

研究実施のお知らせ

2026 年 6 月 4 日 ver.1

研究課題名

原発性副甲状腺機能亢進症における甲状腺腫瘍と乳癌の合併

研究の対象となる方

2012 年 1 月から 2026 年 5 月の間に島根大学医学部附属病院に入院され、精査の結果原発性副甲状腺機能亢進症と診断された方

研究の目的・意義

原発性副甲状腺機能亢進症では悪性腫瘍のリスクが高い可能性があります。原発性副甲状腺機能亢進症で合併する頻度が高いと言われている甲状腺腫瘍と乳癌について、原発性副甲状腺機能亢進症で変化する副甲状腺ホルモンやカルシウム、ビタミン D 値などとの関連性を調べます。関連性を明らかにすることにより、原発性副甲状腺機能亢進症と診断された方々が、かかりやすいとされる悪性腫瘍の早期発見につながります。

研究の方法

島根大学医学部附属病院入院中に検査した採血採尿結果、エコー・CT・MRI・シンチ検査の情報をカルテから収集します。カルテから収集した、血中アルカリフォスファターゼ値・カルシウム値・リン値・副甲状腺ホルモン値・ビタミン D 値・骨型アルカリフォスファターゼ値と、甲状腺腫瘍および乳癌の合併に関連があるかどうかを統計学的に調べます。収集した情報の識別は研究用に付与する識別番号によって行い、識別番号と氏名の研究対象者リストは収集データとは別に、内科学講座内科学第一の講座内の施錠可能な場所にて保管します。パソコンにはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。

本研究に携わるすべての研究者は「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従って本研究を実施します。

研究の期間

2026 年 7 月（研究許可後）～2028 年 3 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、当院での有病率を 2026 年の内科学会で発表し、詳細な解析結果は 2027 年度の内分泌学会で公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部内科学講座 内科学第一

参加研究機関

〔研究機関〕

島根大学医学部附属病院

〔研究責任者〕

小川典子

情報の利用停止

ご自身の採血採尿結果情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026 年 9 月末までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部内科学学講座内科学第一／附属病院内分泌代謝内科 小川典子

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2183 FAX 0853-23-8650